

## 平成 29 年度 JST さくらサイエンスプランの 沖縄高専プログラムを実施しました

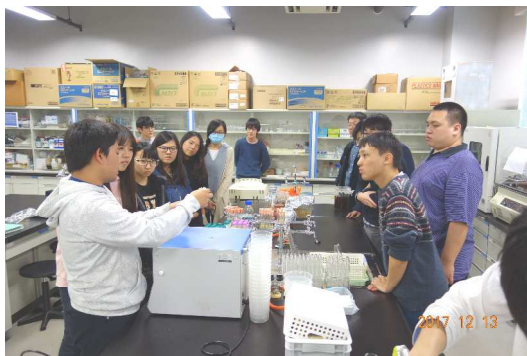
沖縄高専では、平成 29 年 12 月 11 日～12 月 20 日の 10 日間、平成 29 年度 JST「日本・アジア青少年サイエンス交流事業」(「さくらサイエンスプラン」) の第 3 回募集で採択されたプログラムを実施しました。沖縄高専のプログラムでは、国立台北科学技術大学(NTUT) において選抜された 10 名の学生(電気電子・コンピュータ学部の修士課程 4 名、学部 1 名、人間社会科学部の学部 5 名) を招聘し、沖縄高専・情報通信システム工学科における先進的な高周波回路設計・実装・評価技術の体験型研修、およびエレクトロニクスの基礎体験を中心に、沖縄高専の学生との交流授業、研究室見学、沖縄科学技術大学院大学(OIST) における先端研究活動見学、国立海洋博記念公園、首里城の施設見学などを通して、アジアのゲートウェイである沖縄における様々な科学技術、文化活動の先進的な取り組みを学びました。参加者からは、「10 日間は短い、帰りたくない」、「とても充実したプログラムであった」、「将来、日本への留学や就職を検討したい」などの感想が寄せられました。



高周波低雑音増幅器(LNA)を設計・作製し、中心周波数 2.5GHz、帯域 80MHz、256QAM 変調の IEEE802.11ac デジタル無線信号の変調特性を評価しました。



本科 1 年生の ECM 授業に参加し、英語によるアンケート形式の質疑応答のやりとりを行い、交流を深めました。



生物資源工学科の研究室・実験室を訪問し、卒研や特別研究の様子を見学しました。



情報通信システム工学科 3 年生の情報通信工学実験の授業に参加し交流を深めました。



沖縄高専の学生寮に宿泊し、寮食を食べ、日本食を体験しました。やはり納豆には驚いた様子でしたが、全体的に日本食は好評でした。



アジア・南太平洋地域の海洋文化を紹介する沖縄海洋文化館を訪問。パプアニューギニアのモトウ族が交易に使用した大型カヌー（ラカトイ）などを見学。



JAMSTEC(海洋開発機構)の国際海洋環境情報センター (GODAC) を訪問し、深海探索活動の説明を受けました。



沖縄科学技術大学院大学 (OIST) を訪問し、3 研究ユニットの研究概要を紹介していただきました。



OIST の、自然環境を把握し、未来の地域づくりを考える、「OKEON美ら森プロジェクト」を見学しました。



JST からのさくらサイエンスプログラム修了書を安藤校長から授与されました。またシンガポール Temasek の 2 名の研修生も沖縄高専の研修修了書を授与されました。